※令和４年度以降入学生用

学校番号	1014

令和８年度　理科

教科	理科	科目	エコ・サイエンス	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	新版　地域からつくるあしたの地球環境　（実教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

みんなが住んでいる地球は果てしない年月を経て人類が誕生・進化し、現在の自然環境になっています。しかし、人類の進化・発展にともない、様々な形で環境が破壊されています。現在、どのような形で環境破壊が進んでいるのか？どのような取り組みがあるのか？我々ができることは何があるか？それらをみんなで考えていきましょう。

2　学習の到達目標

・地球環境にかかわる諸問題の原因と現状について、基本的な知識を身につけ、正しく理解する。
・地球環境問題の解決に向けての対策について、現在の社会情勢も含めて総合的に考えることができるようにする。そしてその意見をまとめて発表できるようにする。
・環境問題を身近な問題としてとらえ、関心を持って、自分のこととして考えていく態度を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	地球の誕生から現在の環境になるまでに地球上で起きた変化を理解し、知識を身に付けている。 現在の環境問題に対する様々な取り組みについて理解を深め、自身が行える技能を身に付ける。	環境問題について自身のこととして考えることができる。また、自分の考えを他の人にもわかるように表現している。	学んだことについて関心をもち、環境を尊重する態度を身に付けている。 他の人と意見交換をすることによって、自分の視野を広め理解を深めようとする態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期中間	宇宙の始まりと銀河	・宇宙のはじまり ・銀河の構造	a:どのような経緯で宇宙が誕生したか、銀河の構造がどのようないなっているか説明できる。 b：銀河のもととなる原子がつくられた原因を考察できる。 c：自分で結果から考察しようとしている。	・ノートとプリント ・小テスト ・定期考査	・ノートとプリント ・定期考査	・復習プリント ・学習状況
	地球の誕生から現在まで	・先カンブリア時代 ・古生代 ・中生代 ・新生代	a：地層が形成されるしくみがわかる。地質構造がわかる。 b：大気の変化と気候の変化，生命活動との相互のかかわりについて考えることができる。 c：古生物の変遷と地球環境の変化について調べようとする。	・ノートとプリント ・小テスト ・定期考査	・ノートとプリント ・定期考査	・復習プリント ・学習状況
前期期末	大気の構成と循環	・大気の構成 ・大気圏の構造 ・大気の大循環	a：大気の組成と大気圏の層構造がわかる。 上昇気流によって雲が生じることがわかる。 b：緯度によるエネルギー収支の違いについて考えることができる。 大気の大循環による熱の輸送について考えることができる。 c：大気圏の層構造に興味をもち，雲や降水のような対流圏の気象について調べようとする。	・ノートやワークシートの記述 ・定期考査の結果	・ノートやワークシートの記述 ・探究活動の記録 ・定期考査の結果	・学習状況の観察 ・探究活動の記録
	海洋の構成と循環	・海洋の構造 ・大気の大循環				

※令和４年度以降入学生用

後期中間	環境問題を考える①	・地球環境問題とは ・地球サミットの意義と課題 ・地球温暖化をどうするか ・廃棄物問題を考える ・リユースリサイクルリデュース ・広がる放射能汚染	a: それぞれの環境問題について現状と、現在なされている取り組みについての知識を身に付ける。 b: それぞれの環境問題について自身にできることを調べ、考える。 c: 調べ、考えた内容を周囲と意見交換し、共有する。	・ノートやワークシートの記述 ・定期考査の結果	・ノートやワークシートの記述 ・探究活動の記録 ・定期考査の結果	・学習状況の観察 ・探究活動の記録
後期期末	環境問題を考える②	・代替エネルギー ・戦争は最大の環境 ・エコ製品エコ技術 ・環境問題は解決できる				

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度